

2019
9・23 月4回
月曜日発行
第1118号

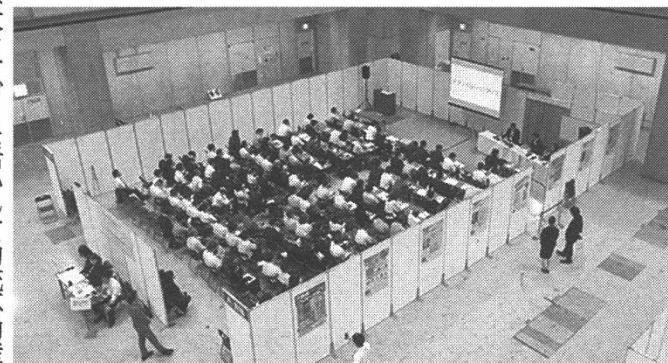
週刊ビル経営

発行所 (株)ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料25,000円(税別)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORPS
亀岡大郎取材班グループ

ソーコに学ぶ ビル経営



イーソーコ総合研究所
代表取締役 出村 亜希子
奈良女子大学大学院修了後CM
会社を経て現職。一級建築士、
宅建士。「倉庫ドクター」とし
て建築面からオーナー支援に取り
組む。



◀おかげさまで大入り満員でした

9月19日、20日に開
催された第21回不動産
ソリューションフェ
ア。今年は、弊社イー
ソーコグループ会長の
大谷が「不動産業界、
物流業界の近未来
の有効策『物流不
動産ビジネス』」
と題して異業種パ
ネルディスカッシ
ョンを行いました。
た。

お蔭様で大入り
満席。参加者の業
種は、物流、不動
産、倉庫、建築、
金融と幅広く、新
しい投資対象とな
り得る物流不動産
ビジネスへの注目
度の高さを感じさ
せるものでした。
倉庫・物流関係
の関係者、オーナ
ー様も多数来場さ
れているようでした。
また、会場で
ブースを回ってい
ると、倉庫会社の
月島倉庫さんの出
展ブースを発見。
紹介されていたのは、
「ちよ庫つと辰巳」。
1〜2坪のトランクル
流会社が所有する空間

第17回『広がる広げる、物流不動産ビジネスの裾野』

ームでは小
さすぎる、
50坪以上の
賃貸倉庫では大きすぎ
るといったニーズに着
目し、10〜20坪前後の
空間を企画して
提供されている
サービスで、収
入も高いのだ
そうです。倉庫
オーナー様向け
にノウハウを活
かした新規構築
&運営サポート
もされているよ
うです。倉庫・
物流会社の出展
は珍しく、不動
産業界にも物流
不動産ビジネス
が広がってきて
いることを実感
し、嬉しくなり
ました。
一般のビルオ
wner様から
は、物流不動産
に興味があるの
だけけど、どの
ように始めたら
良いか、という
声も複数いただき
ました。確かに、
倉庫・物
流会社が所有する空間
を活かして物流不動産
ビジネスを始めるのは
分かりやすいので
が、事務所や住居を扱
っていたオーナー様に
とってテナント属性や
相場の異なる物流不動
産を扱うのは、分
かりにくい部分も多
かった
かもしれません。
物流不動産ビジネス
の肝は情報とネットワ
ークにあり、アセット
を持たなくても始めら
れるところが面白いと
ころ。また、月島倉庫
さんの「ちよ庫つと」
と同じように、同じ空
間でも、ニーズに合
わせて多様な売り方を
していくというの
もポイントです
ね。広さや設
備だけでなく、駅
から離れた物件でも
差別化の方法は色々
あります。
これから小さく始め
て育てていく、物流不
動産ビジネスのスタ
ートメニューを作
ってください。
ご期待ください。